

しやきょう

社協 かみかわ

No. 54

2014年10月発行

～地域福祉の情報紙～

主な記事

- 2ページ 赤い羽根募金のお願い
- 3ページ 災害復旧のボランティア派遣
- 4ページ キャンドルサポーターの参加募集
- 5ページ 余っているお米はありませんか？



10・11 月号

編集発行 社会福祉法人
神河町社会福祉協議会

表紙より

お買い物送迎サービス（上小田）

毎月1回、自宅から粟賀町にあるスーパーマーケットやホームセンターまで、社協が乗り合いの送迎を行っています。「たくさんの品物が買える」と大好評！

みなさまの気持ちがいかに大切になります！

10月「赤い羽根募金」のおねがい

10月に赤い羽根募金運動を実施するにあたり、

みなさまのあたたかいご協力をよろしくお願い申し上げます。

お寄せいただいた募金は、町社会福祉協議会が行う、次の福祉活動に活かされています。

◎赤い羽根募金の使い道（神河町の場合）

① 高齢のおひとり暮らし等、見守りが必要な方へ、毎週1回、安否確認を兼ねてお弁当を直接お届けする『福祉給食サービス』を実施しています。

② お体の不自由な方でタクシーに乗れない方を、車いすのまま乗れる福祉車両で、自宅から病院へ送る『有償送迎サービス』を実施しています。

③ 夏と年末年始の2回、自宅で療養されている方、介助なしには一人では外出できない方へ、散髪にかかる経費を助成します。

④ 日常におけるトラブルや悩みごとの法的に解決するため、弁護士による『法律相談』を2か月に1回、神崎支庁舎で無料にて開設しています。

⑤ 一人親中学3年生の世帯に、食事を囲みながら家族の絆を深めてもらうための『ありがとりの食卓券』をお配りしています。

⑥ 様々な課題を抱える地域社会を、これからどのように進めていくのか、そのために社協がどのようなことに取り組むのかを示す「地域福祉推進計画」を策定いたします。

なお、これらの活動を実施するためには総額250万円の財源が必要となりますが、みなさま、ひとりひとりの募金協力に支えられて、これらの福祉活動が実現されます。

戸別募金については、各区長様を通じてお願いさせていただきます。

事業所募金については、10月中旬、各事業所を個別に訪問し、募金協力をお願いいたします。

何とぞ、この募金運動の趣旨をご理解いただき、できるだけ多くの世帯、事業所にご協力下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

◇街頭募金を実施します

10月1日（水）

・ 早朝：JR寺前駅 新野駅

・ お昼：Aコープ栗賀店前

・ 夕方：マックスバリュ神河店前

11月2日（日）

・ かみかわ商工祭（神崎支庁舎駐車場）

当日は、スタッフが赤いジャンパーを着て街頭募金活動を行います。

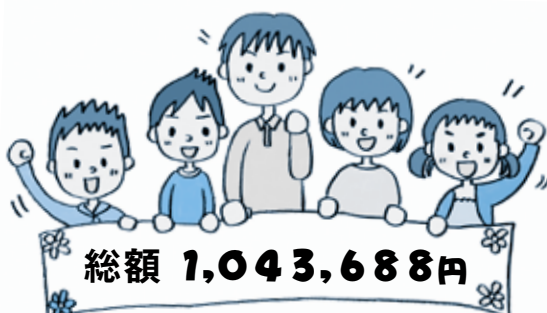


～まず隣からひろげようたすけあい～

6月「善意の募金」のお礼とご報告

今年もあたたかいご協力をありがとうございました。

皆様からの募金は、社会福祉協議会が推進する次の事業に有効に活用させていただきます。



*ひとり暮らしのお年寄りなどへの給食サービス事業

*就園前の幼児と保護者が集まる子育てひろばへの助成金

*安定したボランティア活動のため、また子ども達のボランティア精神を育むための助成金
*地域づくりのための助成金

社協特別会費のお礼（敬称略）

（有）秋山ガスショップ（中村）

「ご協力いただいた貴重な浄財は、地域に密着したきめ細やかな地域福祉事業をよりいっそう強く進めていくために活用いたします。ありがとうございました。」

年末年始をみんなでささえあう 「歳末たすけあい募金運動」

募金の期間は
10月～12月



新たな年を迎える時期、支援を必要とする方々が住み慣れた地域で安心してお暮らしいただくよう、また私たちの町の地域福祉を推進するため、今年からは、10月～12月にかけて『歳末たすけあい募金運動』を実施いたします。お寄せいただいた募金は、社会福祉協議会が、年末年始にかけておこなう次の活動に活用させていただきます。この募金活動に一人でも多くの方々のあたたかいご協力を、よろしくお願い申し上げます。

集落の募金の取りまとめは、区長さんはじめ、いろいろな方々にお世話いただきます。

皆さまからいただく「歳末たすけあい募金」の主な使い道…

- ①経済的に厳しい世帯の小学生、中学生の子どもさんへの支援金
- ②借金や収入がなく、生活がかなり困窮されている方への生活支援金
- ③相当の介護が常に必要な自宅療養者とその介護者への介護見舞い品
- ④高齢で一人暮らしの方へ、窓ふきや粗大ごみの処分など、年末の大掃除サービスを提供
- ⑤小さな子どもやその保護者が、交流を深めるためのイベントの開催



神河町共同募金委員会・神河町社会福祉協議会

2回目は10名の参加で、家財道具や畳などをすべて出された家屋の洗浄作業を行いました。そのお宅の奥様が、被災からずいぶん日も経ち心

8月16日から降り続いた大雨による土砂災害が起こった丹波市市島町へ、8月24日（日）、9月4日（木）及び9月12日（金）の3回にわたり、災害復旧活動をしていただくボランティアを募り、現地へ行きました。1回目は8名の参加があり、小雨の降る中でしたが家屋のすぐ横や倉庫の中に流れ込んできた土砂を、スコップ等で除けました。もう少し活動したかったのですが、だんだんと雨が激しくなり、お昼過ぎに大雨警報が発令されたため作業中止となっていました。



丹波市市島町へ・・・ 災害復旧ボランティアを派遣

身ともに疲れておられるはずなのに、「家の前に壁ができるくらい土砂が流れてきて本当に怖かったが、家族全員が無事に逃げられたことに感謝している。」と笑顔で話されたことが印象に残っています。

3回目は神河町役場職員8名がボランティアとして参加され、農業用水路等の泥出しを行いました。住んでいる家屋の泥出しや後片付けの為に、田んぼの作業は後回しになっており、依頼された住民の方に「なかなか手が回らないところを手伝ってもらいありがたい。」と喜んでいただきました。

3日間とも朝早くから集まっていたが、大変な作業を行っていたボランティアの皆様に感謝いたします。



「やってみると、
とってもうれしい
気持ちになったよ！」

「ちょっといいこと運動」

夏休み期間中の『ちょっといいこと運動』は、ボランティア推進活動事業の一環として町内の高校、中学校、小学校すべての児童・生徒さんに取り組んでもらいました。

この運動は、「誰もが心の中に持っている善意の気持ちを行動に移すことにより、みんながうれしい気持ちになる」という運動を広げることを目的に実施しているものです。6月の善意の月間には、学生以外の皆さんにも取り組んでいただきました。

子ども達が取り組んだ

「ちょっといいこと」

小学生は・・・

- ・ 弟や妹の世話をする
- ・ ペットの世話や家事の手伝い
- ・ かたたたきやマッサージ
- ・ ゴミ出し、洗濯物をたたむ
- ・ 洗い物、ふろ掃除等々、家事や家族に対することが多かったです。

中学生は・・・

- ・ バスや電車でお年寄りなどに席を譲る
- ・ 落ち込んでいる友達を元気づけた
- ・ 小さい子どもがお母さんと一緒にトイレに並んでいた「お先にどうぞ」と順番を譲ってあげる人がいた 等々・・・

高校生は・・・

- ・ 一人で畑仕事をやっている祖父の草引きや水やりなどのお手伝い
- ・ 丹波市の災害復旧ボランティア

子ども達の感想♡

- ・ 役に立ってうれしいな。よろこんでもらえてうれしい。(小3年男子)
- ・ 「ありがとつ」と言われてうれしかった。「またしてあげよう」という気持ちになった。(小6年女子)

♡保護者の感想♡

- ・ 「ちょっといいこと」って考えることと難しいけれど、「喜んでもらえること」は何かを考えられて、優しい気持ちになれた我が子に嬉しくなりました。これからもその気持ちを持ち続けてほしいです。

- ・ 私が見ていると見えていなくても、誰かのためになるなら・・・といつも人のためを思って行動している娘に感心しています。自然にさりげなく「ちょっといいこと」ができる心を持っていることは、本当に素晴らしいと思います。

- ・ 自主的な行動によって、家族だけでなく周りの方にいつもより気持ちよく過ごし喜んでもらえていることを実感することができ、また自分も誰かに喜んでもらえてうれしいということを感じることができたので、これからの将来に向けてこのボランティア精神を培ってくれたらと思います。

あの日から 20 年 キャンドル・ サポーター になろう!

1.17
応援ボランティア
「ろうそくづくり」



今年も、阪神淡路大震災で亡くなられた方々への鎮魂、そして震災から生まれた「きずな・支えあう心」を語り継いでいくため、来年1月17日に震災20年の「阪神淡路大震災1.17のつどい」が開催されます。

そこで、神河町からも例年どおり竹灯籠に使用するろうそくを作りますので、ご協力をお願いします。一緒に作ってみませんか？

- 日時…11月7日(金) 13:00～16:00
- 場所…神崎支庁舎
- 対象…小学生から一般まで
(低学年は保護者の方とご参加ください)
- 内容…ろうそく作り
震災のお話(NPO さくらネット)

神戸ルミナリエ

「ハートフルデー」

参加者募集!



毎年12月に、阪神淡路大震災からの復興と鎮魂の祈りを込めて続けられている神戸ルミナリエですが、障害のある方や介助の必要な高齢者も安心して参加できるようにと、「ハートフルデー」が設けられており、その参加者を募集します。

まもなく阪神淡路大震災から20年目を迎えます。社協は今回、身体・知的・精神などのいろんな障がいのある方が、家族やボランティアさんと一緒に参加できるような企画で実施いたします。

12月2日(火) 予定

※ハートフルデーの日程は11月上旬に確定されます

- ・ 神崎支庁舎発……………午後3時
- ・ 途中、夕食
- ・ 神戸東遊園地会場
- ・ 神崎支庁舎着……………午後9時

◎車いすでバスに乗れない方も社協へお気軽にご相談ください。また、トイレも安心して利用できるよう配慮いたします。

◎付き添いなどのお手伝いをしていただける介助ボランティアさんを数名募集いたします。

社協 TEL 32-2303

『すくすくと 大きくな～れ!』



藤原 わこ ちゃん (寺前)

藤原 徳朗さん宅のお子様

「健康第一」元気に大きくな～れ」

「生まれてすぐに保育器に入り心配しましたが、これからも病気せず大きくなることを願っています」

1歳の赤ちゃん和家人の写真を募集中

次号掲載締め切り…11月4日(火)

1歳のかわいい赤ちゃんとそのご家族の写真を、社協広報紙で町内の皆さんに紹介いたします。ご希望の方は、写真またはデータを社協窓口までお持ちください。Eメールでも受け付けします。なお、コメント用紙は神河町社協ホームページからでもダウンロードできます。

家族みんなで挑戦!!しゃきょうパズル

応募先 〒679-2414 神河町栗賀町 630
神河町社協「パズル係」
Eメール k-syakyo@kcni.ne.jp

応募締切 11月4日(火)

①から⑤にある空白を埋め、太枠の5つの文字をうまく並び替えると、ある言葉となります。

答えが分かった方は、1、クイズの答え 2、住所 3、氏名 4、社協かみかわの感想、もしくは一番興味を持った記事をご記入の上、ハガキまたはEメールでご応募下さい。正解者の中より抽選でクオカードをプレゼントします。

- ① みなさん、よく知っていることわざ「頭かくして□□かくさず」
- ② “天空の城”とも言われる竹田城。気象条件がそろえば見られる「□□か□」はまさに自然の芸術。
- ③ 「踝」は体の一部を示す漢字です。さて、なんと読む? (□□□し)
- ④ 「こ□□□□り」とは、晩秋から初冬にかけての穏やかな暖かい晴天のこと。
- ⑤ 神河町の場合、ラップなどの塩ビ製品は、「燃えない□□」として赤色の袋で出してください。



☆ヒント：皮をむくのが大変だけど、この時期食べたいです。

前号の答え『すずめばち(スズメバチ)』

◎当選者 川口真代さん(寺前)

余っている
お米はありますか?

お米が収穫されるこの時期、お家で余っているお米はありませんか。

昨年度は、預託いただいたお米を生活が困りの方へ18件お譲りし、大変喜ばれました。今年も多くの方々のあたたい協力をお願いします。

【お米預託内容】

- ・25年度産以降のお米
- ・1件につき、60キロまでお預かりします。
- ・お米をお持ち込み頂く前に、社協までご連絡ください。

※200キロ集まれば、募集は終了いたします。

介護の仕事に就きたい方
介護資格の取得にかかる費用を助成します!

介護現場では人材不足が深刻さを増しています。そこで、神河町社会福祉協議会では、次の内容で、介護資格の取得に要する費用を全額助成いたします。

助成内容は、介護の仕事が全くの未経験、あるいは就労経験はあるが資格をお持ちでない方であって、明るく健康的な60歳までの方が対象となる。



ります。資格取得後は、社協の登録ホームヘルパーとして勤務いただけることを条件に、130時間の講義と実習が課せられている「介護職員初任者研修」の受講料とそれに伴う交通費を助成いたします。

なお、この助成を受けようとする方は、まず面接を行って、たうで社協の登録職員に採用され、働きながら、姫路などで開催される初任者研修を受けていただくこととなります。

今年度は3名までの助成をいたしますので、履歴書をお持ちの上、社協窓口へお越しください。

「介護の仕事に就きたい」と資格を取るの「たいへん」と思われている方は、是非ご検討ください。

詳しくは神河町社会福祉協議会まで。

TEL 321-2303

感謝のお知らせ

(7月19日～9月18日)(敬称略・受付順)

【善意銀行】

氏 名	地区	内 容
宮 本 隆 夫	吉 富	供養として
岸 田 貢	根宇野	供養として
金 川 善 一	猪 篠	供養として
前 田 治	大 畑	供養として
高 宮 ゆかり	比 延	供養として
中村商工会 会長 森 康 弘	中 村	福祉のために
寿福寺女性部		福祉のために
北 井 まさ子	宮 野	福祉のために
林 俊 輔	大 畑	供養として
徳 賀 さよ子	新 野	福祉のために
森 田 茂 行	大 畑	供養として
岡 本 正 博	寺 野	供養として
多 田 國 晃	新 野	供養として
合 計		397,906円

ご寄付ありがとうございました。善意銀行の預託金は、町内小中学校・高校の福祉教育活動やボランティアの助成金、高齢者などへの給食サービスの材料代、地域づくり助成金などに使われています。

お詫び 社協かみかわ NO. 53 で掲載した記事に誤りがありましたので、次のとおり訂正させていただきます。
(誤) 中野三知子／猪篠 → (正) 中井三知子／猪篠

福祉人材バンク特別セミナー

『未来の日本を支える介護の仕事』

今イメージしている「介護」がすべてではないことに気づきます。

これからの日本は「ケア×○○」の時代。あらゆる産業が福祉とコラボする社会に進化していきます。このセミナーで福祉の仕事の魅力と職場選びのポイントをわかりやすくお伝えいたします！

- 日 時 11月9日(日) 13:00～14:00
- 場 所 姫路商工会議所 5 階
- 講 師 門野友彦 氏
リクルートキャリア
「HELPMAN! ● JAPAN」担当
- 対象者 福祉・介護業界に興味のある方
- 参加費 無料
- 申込締切 10月31日
- ※詳しくは、姫路市社会福祉協議会・福祉人材バンクへ
Tel 079-284-9988

社協相談所カレンダー

月	日	心配ごと相談	法律相談
		毎月第2金曜日 13:00～16:00	偶数月・第4水曜日 13:30～17:00
10	10	大河内保健福祉センター	—
	22	—	神崎支庁舎
11	14	神崎支庁舎	—

【収集ボランティア】

《古切手・ベルマークなど》

- ・播但自動車整備工場(株) (粟賀町)
- ・藤原 博恵 (高朝田)
- ・太田 和代 (寺前)
- ・藤原 美津代 (大河)
- ・役場 地籍課
- ・戸田 加代子 (大山)
- ・新田ふるさと村 (新田)
- ・立岩 喜久美 (宮野)
- ・共栄ゴルフ工業 (市川町)
- ・前田 せつ (野村)
- ・匿名 1名
- ・石堂 明美 (鍛冶)
- ・播州そばの学校 (市川町)
- ・はりまハングル研究会 (市川町)
- ・電動ベッド(2件) 匿名
- ・衣料品 匿名
- ・介護用品 匿名
- ・電動足湯器 匿名
- ・前嶋 真知子 (寺前)
- ・介護老人保健施設かみかわ (粟賀町)
- ・神崎中卒業生有志

【物品預託】

ありがとうございました

かみかわペンリレー 17人目



町内の皆さんを一つの輪でつなげたいと思います。今回取材を受けてくださった方が、次の広報紙に載る方を紹介してくださる形式です。

かわい ひであき
河合 英明 さん



(東柏尾)

質問：あなたの家族構成を簡単に教えてください

答え：妻と、子ども3人の5人家族です

質問：今、あなたがハマっていることはありますか

答え：サイクリングとラジコンです

質問：あなたにとっての“宝もの”ってなんですか？

答え：もちろん、家族！

質問：では、あなたが尊敬する人は？

答え：両親です

質問：町内でお気に入りの場所やお店を教えてください

答え：お好み焼き「ほそおか」さん。味もお店の雰囲気も良く、落ち着けるお店です

質問：もしあなたが政治家だったら、神河町をどんな町にしますか？

答え：多くの企業を誘致し、税収アップと地元雇用の促進を目指す町にしたいです

前回の、藤原千尋さん(寺前)から河合さんへのメッセージ
「仕事以外も興味を持とうね！」

(秘密厳守・相談料不要)

※皆様から頂く会費や共同募金などで実施しています。

どちらの相談も前日までにご予約ください。

*法律相談…弁護士が相談に応じ、相談時間は1人20分間です。

*心配ごと相談…普段の困りごとや心配ごと等、行政相談員、人権擁護委員、民生児童委員が相談に応じます。